

ホール・会議室の利用について

〈府立中央図書館と生涯学習〉

当館は、大阪府生涯学習推進プランに基づく生涯学習拠点の整備プロジェクトの一環として、読書の振興ならびに東大阪地域からの情報発信を支援できる生涯学習の拠点としての役割を担っています。

〈生涯学習機会の提供〉

ホール・会議室においてはさまざまな学習機会提供事業を行っています。一つは府民講座「ライティカレッジ」を中心とした主催事業であり、他の一には大学や文化団体と共同して行うオープンカレッジ（大学の公開講座）や、文化講演会、音楽演奏会、映画会、舞踊、朗読会などがあります。ホールや会議室では、備えつけのOHPやスライドを活用する場合があります。

平成8年度府民講座ライティカレッジ参加者のアンケートでは、「どのようなテーマの講座を希望しますか？」という質問に対して、歴史が一番多く、次には文学となっています。そのあとには国際理解、音楽、科学、美術、環境問題などと続きました。多様な生涯学習への指向が見い出されます。

また主催事業や共催事業では関連する資料の所蔵目録の配布や資料展示等を行うなど、身近に図書館を感じていただけるようにしています。

〈ホール・会議室の利用内容〉

府立中央図書館は開館してから、知名度も少しずつ上がり、皆様の申し込みも増えています。平日よりは、土曜日や日曜日の利用が多くなっています。

● ホールの利用

ピアノ演奏やコーラス、独唱、合奏などの音楽会が一番多く、次に文化、芸術、健康、情報などに関する



ホールで行われた平成8年度府民講座ライティカレッジ
「司馬遼太郎の世界」

講演会が多くなっています。音楽会と講演会がほぼ主流のようです。この他には、演劇、映画会、ダンスの発表会、各種式典などがあります。



大会議室で行われた平成9年度オープンカレッジ
「生活の中の環境問題」

ホールは車椅子席4席を含めて380席です。舞台のスペースは一般使用時で間口12.5m、奥行10mもあり、音響反射板も設置できます。また客席後方には親子室が2室あります。

● 会議室の利用

一番利用の多いものは各種の図書団体その他による研修です。次に情報や経済・経営、教育、読書、健康などに関する講座、講演会、さらに勉強会、会議と続きます。

会議室は72人収容の大会議室と30人収容の会議室があります。大会議室は東側のガラス窓から生駒山が眺望でき、皆様から好評を博しています。

ホールや会議室には、ビデオやスライド、OHP、パソコンによるプレゼンテーションが可能なビデオプロジェクターなどがあり、必要に応じて機器を選んでいただけます。プロジェクター及び映写機等は附帯設備として、それぞれ利用していただけます。

府民の皆様の生涯学習や教育・文化活動発表の場として、ホール・会議室をさらにご利用くださることを願っています。詳しくはホール・会議室の利用案内のパンフレットを用意しています。当館総務課業務係までお申し込みください。なお、利用申込みの受付は2階の総合カウンター(事務室)です。